



# 福小だより

【学校教育目標】  
たくましい子  
考える子  
思いやりのある子  
はたらく子

重点教育目標

「認め合い、支え合い、自ら学びを進める子どもの育成」

「自己決定力と自己信頼を育むために」

校長 長 浦 紀 華

先月号でも書きましたが、3週に渡り、6年生に特別授業を行いました。この授業を通して、改めて、私は「セルフイメージ」、つまり自分をどう捉えるかということが、いかに大切かということを感じましたので、先月に引き続く内容でお話したいと思います。

アメリカの心理学者、モルツ博士は著書「サイコサイバネティクス」の中で、「自分をどう見ているかが、人生における成功や失敗に大きな影響を与える」と述べています。つまり、自己像をどのように描くかが、私たちが成し遂げることができる成果を決定付けるのです。

この考え方は、子どもたちにも大きく関わってきます。自己像が「できる自分」だと思えば、自分の力で物事に取り組み、困難に直面しても諦めずに前に進むことができます。一方で、自己像が「できない自分」だと思ってしまうと、挑戦することを避け、自信を失ってしまうことになります。

このようなことから、私は、子どもたちが自分自身に対して「できる」「やればできる」と思えるような環境を整えることはとても大切なことだと考えています。そのために、子どもたちに「自己決定」の機会を提供することが不可欠です。自分で考え、行動を選び、実行する経験を積むことで、子どもたちは自己信頼を育てていきます。

本校では、学級活動や授業の中で、子どもたちに自分の意見をしっかりと伝えさせたり、チームでの役割を自分で決めさせたりすることが、自己決定力を育てる一歩となると考え、そうした場面をできるだけ位置付ける取組を進めています。

また、失敗してもそれを自分の成長の糧として受け入れられるようにサポートすることも重要です。失敗を恐れずに挑戦する姿勢こそが、自己信頼を育む土台になります。学校行事等の取組を通して、子どもたちは自分の役割を果たすために、本当に一生懸命に取り組んでいました。途中でつまずいても、友達や先生と共に乗り越える過程で、彼らは自分の力を信じ、確実に成長しています。

私たちが学校生活の中で最も大切にしたいのは、子どもたちが「自分にはできる」というポジティブなセルフイメージをもち、それに基づいて行動できるようになることです。自己決定を促し、自己信頼を育てることで、子どもたちは将来、困難な状況にも立ち向かう力を身に付けていきます。

これからも、子どもたちが自分自身を信じ、夢を追い求める力を育むために、こうした考え方を大切にしながら、更なる充実を図っていきたいと考えています。

保護者の皆様には、お子様が「できる」と信じて挑戦することを、家庭でもサポートしていただきたいと思います。小さな成功体験を積み重ねることが、最終的には大きな自信へと繋がります。お子様が自分の力を信じ、成長していく姿を共に見守りながら、私たちと一緒にサポートしていただければと思います。

最後に、私事になりますが、12月5日の全日空便（成田発パース行き）で南極に向けて日本を発ちます。帰国は2月25日の予定です。約3か月、学校を空けてしまいましたが、本校の教職員はもとより、町教育委員会、保護者の皆様、地域の皆様にご理解していただくとともに、沢山の激励や応援のお言葉をいただき、大変感謝しております。

1月23日（木）と1月30日（木）の14時5分～14時50分に南極昭和基地と本校の体育館をオンラインで繋ぎ、子どもたちに授業をします。当日は、保護者の皆様や地域の皆様も参観していただくことができますので、来校していただけますと幸いです。私が不在の間は、玉野教頭に指揮をとっていただくをお願いしております。引き続き、本校の教育活動へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

## 楽しく交流～PTAミニバレー大会

11月15日(金)にPTAミニバレー大会が行われました。好プレー珍プレーありで、応援の子ども達も大盛り上がりでした。どの学年も笑顔が絶えず、保護者同士や先生方との親睦を深める良い機会となりました。準備、運営されたレク係の皆さん、ありがとうございました。



【優勝】2年生チーム【準優勝】4年生チーム

## 南極ってどんなところ？

11月13日(水)、5,6年生を対象として、校長先生による「南極授業」が行われました。いよいよ来月始めに出発し、1月末には南極からの中継授業を行う予定ですが、その前に南極や昭和基地について興味関心を高めようと実施されました。子どもたちにとって未知のことが多く、とても興味深く授業に参加していました。



## 町の伝統を学ぶ～4年生

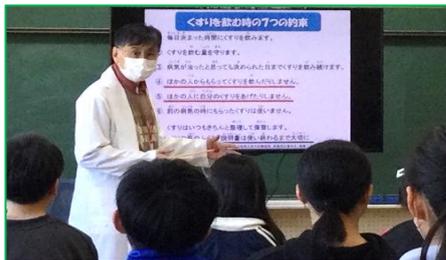
11月14日(木)に、4年生が吉岡小学校との合同学習で伝統芸能「四ヶ散米舞(しかさごまい)」を学びました。四ヶ散米舞は、松前神楽を福島大神宮で行列化したもので、お祭りの時に行列が行われます。

今回は役場の方々が指導役となって、四ヶ散米舞の基礎知識や演技方を教えていただきました。子どもたちは、指導の方の話や動きを真剣な表情で聞き、動きを真似ていました。

町の伝統を継承していくことは、町の良さを伝えていくことに繋がりますので、町の方の協力はとてもありがたいです。今後も様々な伝統を学び、福島町を愛する心が育つことを願っています。



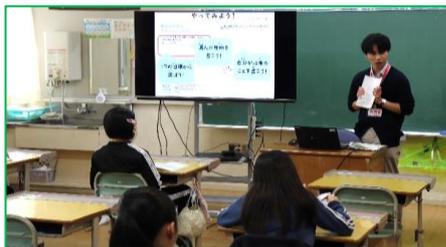
## 【11月の子ども達の学び】



11/6  
薬物乱用  
防止教室



11/19  
ドローン  
体験授業



11/20  
ほくでん  
SDGs  
教室

## 12月 行事予定



日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
2	月	全校朝会(校長先生壮行式)	14	土	青少年の主張大会
6	金	委員会活動	20	金	学習成果発表会5年生参加
9	月	個人懇談① 4時間授業	24	火	大掃除
10	火	個人懇談② 4時間授業 移動図書	25	水	全校朝会 4時間授業
11	水	個人懇談③ 4時間授業	冬休み:12/26(木)~1/14(火)		
12	木	個人懇談④ 4時間授業	学校閉庁日:12/29(日)~1/3(金)		
13	金	クラブ活動 週末読書	※実質12/28(土)~1/5(日)まで閉庁		

☆冬休み明け初日は1月15日(水) 4時間授業 給食ありです。